

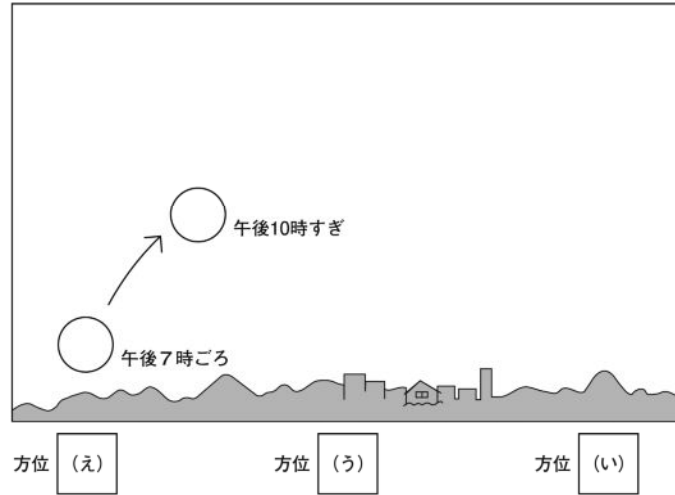
【平成21年度 適性検査Ⅰ 解答例】

<p>研究1</p>	<p>課題</p>	<p>(例) 短歌</p> <table border="1" data-bbox="424 412 1334 497"> <tr> <td>どんな日も</td> <td>私を<sup>むか</sup>迎えて</td> <td>くれるのは</td> <td>しっぽで伝える</td> <td>おかえりなさい</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「しっぽで伝える」と書いているので、むかえてくれるのは犬だと思ふ。</li> <li>・作者は中学生か高校生だから、「おかえりなさい」は学校帰りの夕方のできごとだろう。</li> <li>・「どんな日も」と書いているので、友達と楽しく過ごした日も、けんかをして悲しかった日も、なか直りをした日もと、いろいろな日が考えられる。だから「どんな日も私を迎えてくれる」のは、きっと作者にはとてもうれしいことだろう。</li> <li>・ペットは、わたしたちの心をいやしてくれる。悲しいことも、つらいことも、全部吸い取ってくれ、楽しいことは倍になるような気がする。</li> <li>・わたしもねこを飼っているが、いつも学校から帰るとわたしをむかえてくれるのがうれしい。毎日えさをやったり、なでてやったりしていると、気持ちが通じ合うように思えてくる。</li> </ul>	どんな日も	私を <sup>むか</sup> 迎えて	くれるのは	しっぽで伝える	おかえりなさい
どんな日も	私を <sup>むか</sup> 迎えて	くれるのは	しっぽで伝える	おかえりなさい			
<p>研究2</p>	<p>課題1</p>	<p>(例) 最高点であるDさんの9.6点、最低点であるF（またはB）さんの8.8点をのぞく。 残り5人の平均は、 <math>(9.4 + 8.8 + 9.1 + 8.9 + 9.2) \div 5 = 9.08</math> 9.08点となる。だから、赤組の得点は、 <math>9.08 \times 100 = 908</math> 908点となる。  赤組の得点（ 908 ）点</p>					
	<p>課題2</p>	<p>(例) 青組の得点は918点だから、5人のしん査員の採点の平均は、 <math>918 \div 100 = 9.18</math> 9.18点で、5人のしん査員の合計点は、 <math>9.18 \times 5 = 45.9</math> 45.9点である。だから、白組の最高点と最低点をのぞいた5人のしん査員の合計点が 45.9点より高くなればよい。 ①Gさんが最低点になる場合、最高点となるEさんをのぞく5人のし</p>					



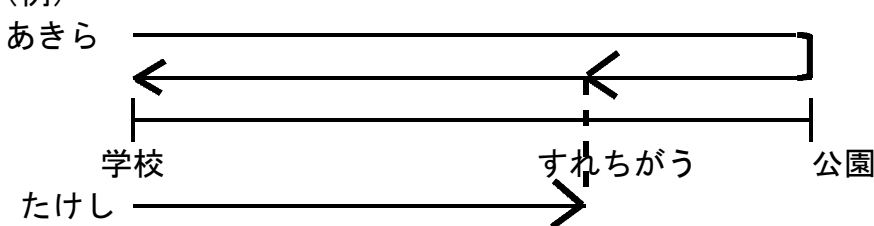
課題 2

(例)



(次のページに適性検査Ⅱの解答例があります)

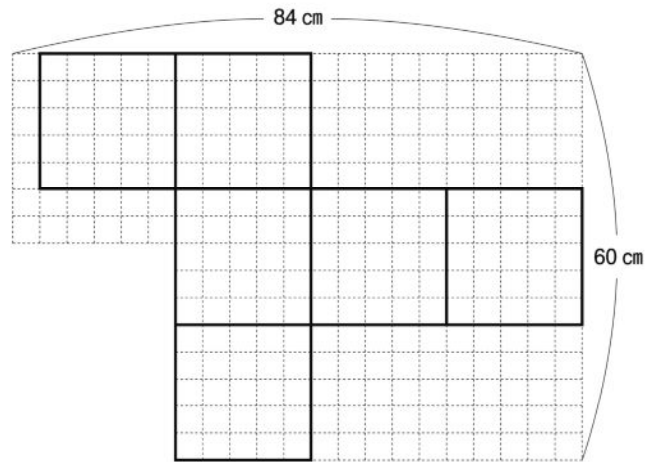
【平成21年度 適性検査Ⅱ 〔向陽中学校〕 解答例】

<p>研究1</p>	<p>課題</p>	<p>(例)</p>  <p>あきらさんの記録は24分で、たけしさんとすれちがったのは、16分後だから、</p> <p>あきらさんから見ると、走る道のりの <math>\frac{16}{24} = \frac{2}{3}</math> の地点になる。</p> <p>たけしさんから見ると走る道のりの <math>\frac{1}{3}</math> の地点となり、その地点まで6分かかっている。だから、たけしさんの記録は18分となる。スタートは、午前10時10分だからゴールした時刻は、午前10時28分になる。</p> <p style="text-align: center;">たけしさんのゴールする時刻 (午前 10時 28分 )</p>								
<p>研究2</p>	<p>課題</p>	<p>(例)</p> <p>②で、水にとけるのは食塩なので、  <math>48 - 18 = 30 \dots\dots</math> 食塩</p> <p>③で、うすい水酸化ナトリウム水溶液にとけるのはアルミニウムなので、  <math>18 - 14 = 4 \dots\dots</math> アルミニウム</p> <p>④で、うすい塩酸にとけるのは鉄なので、  <math>14 - 12 = 2 \dots\dots</math> 鉄</p> <p>最後に残った12g <math>\dots\dots</math> ガラス</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr> <td>鉄</td> <td style="text-align: right;">2 g</td> </tr> <tr> <td>アルミニウム</td> <td style="text-align: right;">4 g</td> </tr> <tr> <td>食塩</td> <td style="text-align: right;">30 g</td> </tr> <tr> <td>ガラス</td> <td style="text-align: right;">12 g</td> </tr> </table>	鉄	2 g	アルミニウム	4 g	食塩	30 g	ガラス	12 g
鉄	2 g									
アルミニウム	4 g									
食塩	30 g									
ガラス	12 g									

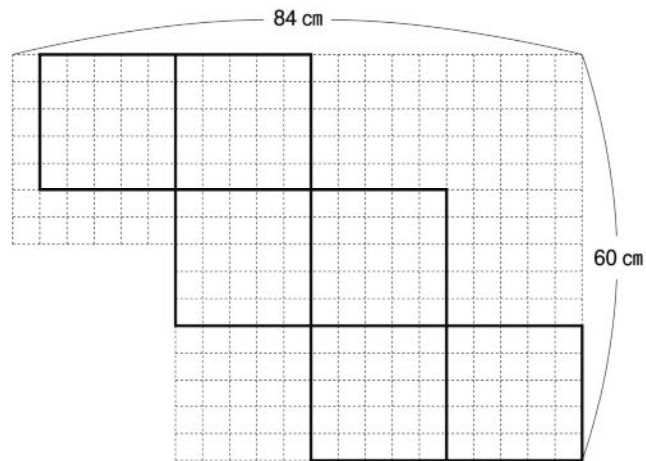
研究 3

課題

(例)  
【1とおり目】



【2とおり目】



研究 4

課題 1

イ

課題 2

(例)	(説明)
(条件)	
土	エヤクは、土がなくても発芽したから
日光	カヤクは、日光が当たってなくても発芽したから

課題 3

(例)  
(追加する条件) 空気が必要  
(説明) イヤカは発芽しているが、水につかっている空気はふれていないケヤコは発芽しなかったから

**研究 5****課題**

(例)

形も大きさも同じ三角形の同じ大きさの角をすきまなく重ならないように集めると、ちょうど $360^\circ$ になるのだから、角の大きさは、 $360$ の約数になる。

$360$ の約数は、

1, 2, 3, 4, 5, 6, 8, 9, 10, 12, 15, 18, 20, 24, 30, 36, 40, 45, 60, 72, 90, 120, 180, 360である。

しかし、三角形の3つの角の大きさの和は $180^\circ$ だから、1つの角の大きさは、 $180$ と $360$ をのぞいたものになる。

3種類の風車のような形ができるには、この約数の中から和が $180$ になる異なる3つを選べばよい。

角の大きさが ( $120^\circ \cdot 40^\circ \cdot 20^\circ$ ) の三角形

角の大きさが ( $90^\circ \cdot 72^\circ \cdot 18^\circ$ ) の三角形